

# まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。  
三好市 秘書広報課 ☎ 72-7646

## サテライトオフィス誘致に向け

## 多彩な催しでにぎわう

## 守っていききたい 伊予川の環境



サテライトオフィスの誘致を目的に実施している県の「とくしまサテライトオフィスツアー」があり、県外のIT企業など8社の経営者らが11月10日、池田町内の休校となっている小学校などを訪れました。市から、地元住民が校舎の有効活用を望んでいることなどを説明した後、校舎内を視察しました。ツアーでは、全国で講演や音楽活動により地域おこしのプロジェクトを応援している松本隆博さんの「絆」と「働く」をテーマにしたトークライブも行われました。

第31回なでしこまつりが、11月10日と11日の2日間、井川中学校で開催されました。西井川小ファンファーレバンドと町内幼稚園子どもみこしのパレードを皮切りに、井川中吹奏楽部や陸上自衛隊第14音楽隊の演奏会、カラオケ大会や芸能発表会が行われました。また、辻の街並み歴史再発見展として、辻地区街並み調査状況や一部の調査結果をパネルなどで展示し紹介しました。井川文化まつりも同時開催され、会場は多くの人でにぎわいました。

伊予川の環境を保全し、将来に残していくことを目的に秋の催しとして定着している伊予川芋たき会が、11月4日に開催されました。2つの大鍋に用意された芋煮は、地元で取れた新鮮な大根やごぼうや白菜、こんにやくなどがふんだんに使われていて、訪れた来場者は温かい芋煮に舌鼓を打ちました。このほか会場では、大野小学校の児童作品展や政友小の子どもたちによるバザー、ラフティング体験なども行われ、多くの人でにぎわいました。

## 毎年のお楽しみ 楓祭

## 地域の絆で 福祉のまちづくり

## 活力溢れる文化交流



三好高校第17回楓祭が、11月12日に開催され、三好高校の生徒たちが実習を通して育てた白菜、大根などの野菜や、ジャム、パウンドケーキ、プロイラー燻製などの加工品、果物や花苗などさまざまな商品が販売されました。会場は、お目当ての品を求めてたくさんの人でにぎわい、売り場の前に行列ができていたところもありました。また、同窓会による農産品などの販売、動物ふれあいコーナー、バザーや各種展示もあり盛大なお祭りとなりました。

池田総合体育館で11月11日、第7回三好市社会福祉大会・ふれあい広場が開催されました。式典では、多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方や団体に対しての表彰が行われました。また、各団体による展示やバザー、東祖谷小学校による福祉活動の発表や陸上自衛隊第14音楽隊の演奏会、茨城県高萩市長の草間吉夫さんによる「ひとりぼっちの私が市長になった!」と題された記念講演も行われ、多くの来場者でにぎわいました。

11月11日、山城公民館で第19回山城文化まつりが開催されました。舞踊やカラオケ、コーラスなどの芸能の発表と、華道や盆栽、絵手紙などの作品の展示があり、日頃の練習の成果や自ら手がけた作品が来場者に披露されました。訪れた来場者は、絵手紙に込められた一つ一つの言葉やメッセージをじっくりと観賞したり、舞踊を楽しんだり多彩な舞台発表を通じて、活力溢れる文化交流が図られ、多くの人で賑わいました。



## 文化をテーマに 四国まんなか市長サミット

観音寺市、四国中央市、三好市の3市が四国中央地域の活性化や振興策を探る「四国まんなか市長サミット」(四国まんなか交流協議会主催)が11月21日、池田総合体育館で開かれ、3市の市民や関係者ら約150人が参加しました。2回目を迎えた今回は文化振興をテーマに、空間創造研究所代表の草加叔也氏による「文化力を活かしたまちづくりの可能性」と題した基調講演や、各市長が文化振興策を紹介するパネル討論があり、今後の連携や交流の進め方、行政の役割や市民参加の在り方について考えました。

## シーズン到来 井川スキー場オープン

井川スキー場腕山で11月16日、今季の営業が始まり、シーズン中の安全を願う神事やテープカットの後、県内外から訪れたスキーヤーやスノーボーダーたちは、さっそくリフトに乗り込み、ライトアップされた人工雪のコースで、思い思いのシュプールを描いていました。今季の営業は来年3月20日までの予定で、クリスマスイベントや大みそイベントなども開催されます。今シーズンの初滑りにぜひ井川スキー場腕山に足を運んでみてはいかがでしょうか。



## かわいらしい「子ども妖怪」が登場

さわやかな秋空のもと、山城町の藤の里公園で11月25日に第12回妖怪まつりが行われました。市内外から多くの家族連れらが訪れ、妖怪たちと触れ合いました。今年は、まつりを盛り上げようと子どもたちがかわいい「子ども妖怪」に扮して登場したほか、おなじみのこわい妖怪たちも登場すると泣きだす子どももいましたが、そのほほえましい様子などを写真に撮ろうと記念撮影をしたり、たくさんカメラマンがシャッターを切っていました。



### 人形浄瑠璃 韓国と日本の融合

三好市出身の浄瑠璃人形遣いの勘緑さんがプロデュースする、三好市人形浄瑠璃公演が11月17日に池田総合体育館で開催され、多くの観客が人形浄瑠璃の世界を楽しみました。

今年は「韓国と日本の融合」をテーマに、「遊合芸能チングドゥル」と「勘緑・木偶舎」が共演しました。舞台には韓国打楽器や和太鼓、笛の音色が響いたり、同時に勘緑さんらが操る木偶が舞いました。ステージの美術や鮮やかな照明も幻想的で美しい舞台を作りだし、来場者は魅了されました。



### 344 演劇団 お披露目寸劇公演

今春結成した三好市に拠点をおく市民劇団「344(みよし)演劇団」のお披露目公演が、11月25日に三好市中央公民館で行われました。この日は小学生から60代までの12人の劇団員が出演。交通事故のない安全な町への願いをおもしろおかしいやり取りを交え描いた「交通安全」など2本の寸劇を披露し、観客から大きな拍手が送られました。三好市に1ターンし劇団を立ち上げたひらきしんじさんは「練習では団員のスケジュール調整なども難しく心配していたが、最高の出来だった」と話していました。

### 未来への希望の光 夢来人点灯 俵市長へ計画案を答申



三好市のウインターシーズン到来を告げる風物詩、池田冬のオブジェ。今年も12月1日に池田へそっ子公園でオープニング式典が行われ、池田小・中学生によるブラスバンド演奏や夢来人宣言の後、約10万個のイルミネーションが一斉に点灯されると、公園内は柔らかな温かな光に包まれ、来場者はオブジェの優しい輝きに見入っていました。イルミネーションは1月10日まで点灯され、協賛団体の事業所など市内のいたるところで想いが込められた光に出合えます。



11月29日、現在計画している交流拠点施設の機能などを検討していた「三好市交流拠点施設整備実施計画検討委員会」が俵市長に計画案を答申しました。山中秀生委員長からは、「計画案は施設の機能として、いろんな仕掛けを含めました。市民が日々集い、にぎわう場所として施設づくりを進めてください。」とご提案いただき、俵市長から、「計画案をもとに、四国の中心という利点を活かした交流施設として、整備を進めてまいります。」とお礼を述べました。12月上旬にも、整備計画を決定します。

### 素晴らしい芸術を楽しむ



「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」の公演が11月27日に池田総合体育館で行われ、市内小学校の児童らがプロの歌声を楽しみました。

この日は、ソロ活動をしている声楽家を中心に結成された東京合唱協会のメンバーが、合唱やオペレッタなどで美しい歌声を響かせました。また、会場にいる全員で一緒に歌ったり、箬蔵小学校児童との共演もあり、児童らは練習した歌や踊りを披露しました。同事業は28日にも市内の中学生を対象に開催されました。

### うだつマルシェで一箱古本市 長年の貢献を表彰



うだつの町並みが残る池田町本町通りで、11月24日に第6回うだつマルシェが開催されました。

メイン会場の「スペースきせる」周辺の町並みに、市内外から57店舗が参加し、手作りの食品や雑貨などさまざまな商品を販売しました。また、本好きの人がそれぞれに持ち寄った段ボール一箱分の本を販売する「一箱古本市」やライブイベントなど多彩な催しもあり、本町通りはお気に入りの品を求めて町並みを散策する買い物客で大変にぎわいました。



三好市優良従業員表彰式が、11月19日に池田総合体育館で開催されました。これは、三好市と阿波池田商工会議所、三好市商工会が主催し、市内事業所に長年勤続されている優良従業員の方を表彰するものです。

表彰を受けられた方は長年にわたって勤務され、事業所の業績発展だけでなく、三好市の産業の発展にも貢献された方々です。この日は8事業所16名が表彰を受けられました。受賞された皆様おめでとうございます。

### プロの指導に真剣に取り組む



三好郡・市内中学校の野球部員を対象にした葛文也杯記念野球教室が11月18日、吉野川運動公園野球場で行われました。

この日は徳島インディゴソックスの監督と選手ら9名から指導をうけ、ランニングやストレッチでウォーミングアップを行った後、キャッチボールや守備、打撃などの練習を行いました。球児たちは、身振り手振りを交えた指導に耳を傾け、一生懸命に取り組んでいました。この野球教室は1月まで計6回行われる予定です。

### 躍動感あふれる クラシックコンサート

11月3日、第27回国民文化祭・とくしま2012市町村連携コンサート「まちが奏でるクラシック in 三好市」が財団法人地域創造の助成を受け、池田総合体育館で開催されました。コンサートは、世界的に有名な指揮者である秋山和慶氏を音楽監督、ソリストに小濱妙美さんをお迎えし、とくしま記念オーケストラと三好市民第九合唱団が共演し、ベッリーニ作曲歌劇「ノルマ」から「清らかな女神よ」など全10曲が披露されると、素晴らしい歌声や躍動感あふれる演奏に、会場からは惜しめない拍手が送られました。



### 武者行列、勇壮に 三好長慶まつり

三好市にゆかりのある戦国武将・三好長慶にスポットをあてた「三好長慶武者行列まつり」が、11月4日、三野グラウンドで開催されました。

メインイベントの武者行列では、市民や県内外の長慶ゆかりの団体から約200人が参加。よろい姿の武将や旗持ちなどに扮し、出陣式で「エイエイオー」と氣勢を上げた後、会場周辺を勇壮に練り歩きました。ほかにも備州岡山上鉄砲隊による火縄銃の演武や、鴨島鳳翔太鼓など多彩な催しもあり、訪れた多くの見物客を楽しませました。